



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 アース製薬株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4985 URL <https://corp.earth.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (兼) (氏名) 川端 克宜  
グループ各社取締役会長  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 郷司 功 (TEL) 03-5207-7458  
経営戦略本部本部長  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	42,049	3.0	4,978	△10.0	5,148	△8.8	3,530	△9.2
2023年12月期第1四半期	40,819	5.7	5,532	3.9	5,645	△0.1	3,889	3.3

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 4,396百万円( 3.6%) 2023年12月期第1四半期 4,243百万円( 6.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	159.54	—
2023年12月期第1四半期	176.28	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	144,986	73,591	47.1
2023年12月期	132,407	72,000	50.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 68,251百万円 2023年12月期 66,546百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	118.00	118.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2024年12月期期末配当の内訳 普通配当118円00銭 記念配当2円00銭

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	94,700	4.8	7,900	△20.4	8,200	△21.3	5,450	△22.6	246.31
通期	165,000	4.2	3,000	△52.9	3,560	△47.6	1,790	△56.4	80.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	22,141,100株	2023年12月期	22,141,100株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	14,346株	2023年12月期	14,296株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	22,126,796株	2023年12月期1Q	22,063,718株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社は2024年5月10日(金)にアナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会にて使用する決算補足説明資料につきましては、開催当日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、国内市場における物価の上昇や為替の急激な変動、また世界的な金融引き締めに伴う影響などもあり、国内外の経済状況の先行きは不透明な状況が続いています。こうした状況の中、当社グループは「グループの総力、アースの明日へ」をスローガンに掲げ、2026年度までの中期経営計画「Act For SMILE - COMPASS 2026 -」に沿って経営を進めています。本計画では、利益・キャッシュフローの創出（収益力の向上）を最優先課題として国内の構造改革及び日用品のブランド力向上により収益力の強化を図るとともに、現地法人を通じたアジア市場での展開及び中東などへの輸出事業を成長ドライバーと捉え、海外売上高の拡大を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績について、虫ケア用品の新製品の好調な出荷に加え、海外事業の成長と契約件数・金額の増加に伴う総合環境衛生事業の伸長が寄与し、売上高は420億49百万円（前年同期比3.0%増）となりました。利益面では増収に伴う売上総利益の増加はあるものの、人件費、広告宣伝費等の増加により、営業利益49億78百万円（前年同期比10.0%減）、経常利益51億48百万円（前年同期比8.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益35億30百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

セグメントの業績の概要は次のとおりであります。

## 【家庭用品事業】

家庭用品事業においては、中期経営計画に基づいた収益構造改革を行うべく、収益性と将来性を軸にしたブランド・SKUの選択と集中の推進、ブランド強化と市場拡大を目指した施策について検討を進めています。また、海外においては、ASEAN・中国での積極展開と輸出事業の拡大等に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間における当事業の業績については、厳しい競争環境や外部環境の変化により口腔衛生用品や入浴剤の売上は低調に推移しましたが、虫ケア用品の新製品の寄与の他、タイやベトナム、中国での売上拡大などにより、売上高は388億7百万円（前年同期比4.0%増）となりました。利益面では、前期から継続している原材料価格高騰の影響や広告宣伝費等の増加があり、セグメント利益（営業利益）は47億78百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

（家庭用品事業の業績）

（単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
虫ケア用品部門	19,503	20,509	1,005	5.2%
日用品部門	15,522	15,388	△133	△0.9%
口腔衛生用品	1,867	1,722	△144	△7.8%
入浴剤	6,174	5,772	△402	△6.5%
その他日用品	7,480	7,893	413	5.5%
ペット用品・その他部門	2,291	2,909	617	26.9%
売上高合計	37,318	38,807	1,489	4.0%
セグメント利益(営業利益)	5,276	4,778	△497	△9.4%

(注) 売上高にはセグメント間及びセグメント内の内部売上高又は振替高が含まれており、金額は前第1四半期連結累計期間では3,049百万円、当第1四半期連結累計期間では3,855百万円です。

部門別の主な状況は次のとおりであります。

## 虫ケア用品部門

国内においては、年初以降、天候に恵まれたこともあり、不快害虫用製品の出荷が順調に推移した他、「予防」をコンセプトに昨秋に発売した『マモルームゴキブリ用』や新製品『ゴキッシュ スッ、スゴい!』の好調な出荷により、ゴキブリ用製品の売上が伸長しました。

海外においては、タイやベトナムを中心としたASEANでの成長や輸出事業の拡大が寄与しました。

以上の結果、当部門の売上高は205億9百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

**日用品部門**

口腔衛生用品分野においては、洗口液の使用習慣を訴求するためにディスペンサー付きの『自動で出てくるモンダミン』を積極展開しましたが、厳しい競争環境が続く中、『モンダミン』シリーズは低調な推移となり、売上高は17億22百万円（前年同期比7.8%減）となりました。

入浴剤分野においては、生活を取り巻く環境やトレンドの変化に伴う平均単価の上昇等により、昨年から続いていた市場の低調な推移に歯止めがかかり、市場規模は前年並みの水準にまで回復しました。一方で当社グループの製品は『きき湯』や『温泡』等の出荷が前年を下回り、売上高は57億72百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

その他日用品分野においては、衣類用防虫剤の出荷が前年を下回ったものの、女性用マスクや冷却剤、エアコン洗剤が伸長し、売上高は78億93百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

以上の結果、当部門の売上高は153億88百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

**ペット用品・その他部門**

ペット用品分野においては、飼い主のペットに対する健康意識の高まりやペットの住環境の充実等を受け、一頭あたりにかける費用は増加傾向にあり、ペット関連市場は好調さを維持しています。こうした状況下、プレミアムフードや猫砂等のケア用品の売上が伸びたことにより、売上高は29億9百万円（前年同期比26.9%増）となりました。

**[総合環境衛生事業]**

総合環境衛生事業においては、主要な顧客層である食品関連業界や医薬品関連業界、包材関連業界における食中毒予防対策や異物混入対策などの衛生管理対策が必須となっており、当社グループが専門的な知識や技術、ノウハウをもって提供する高品質の衛生管理サービスへのニーズが高まっている状況です。

このような状況の中、人財育成、業務効率の改善を目的としたシステムの導入・開発など、お客様のニーズに対応できる社内体制構築に向けた投資を積極化するとともに、産学官連携の共同研究も含め、技術開発力の強化により差別化された衛生管理サービスを提供することで、契約の維持・拡大と適正な利益の確保を図りました。その中でも、医薬品業界・再生医療業界へ向けた種々の取り組み、食品安全マネジメントに関する監査・コンサルタント業務の強化を継続してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当事業の売上高は71億25百万円（前年同期比8.1%増）となりました。利益面では、主な契約形態である年間契約における原価率の上昇による影響などがあったものの、増収に伴う売上総利益の増加により、セグメント利益(営業利益)は2億90百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	6,590	7,125	535	8.1%
セグメント利益(営業利益)	262	290	28	11.0%

(注) 売上高にはセグメント間及びセグメント内の内部売上高又は振替高が含まれており、金額は前第1四半期連結累計期間では38百万円、当第1四半期連結累計期間では27百万円です。

**(2) 財政状態に関する説明****① 資産、負債及び純資産の状況**

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて125億79百万円増加し、1,449億86百万円となりました。これは主に、現金及び預金、その他の無形固定資産が減少したものの、売上債権、棚卸資産、ソフトウェア、投資その他の資産が増加したことによるものです。なお、刷新した基幹システムの稼働開始に伴い、その他の無形固定資産としていたソフトウェア仮勘定からソフトウェアに振り替えたことによる増減です。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて109億88百万円増加し、713億94百万円となりました。これは主に、未払金が減少したものの、仕入債務、短期借入金、賞与引当金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて15億90百万円増加し、735億91百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて3.2ポイント低下し、47.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、記載を省略しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月13日に公表した通期の業績予想に変更はありません。

なお、本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、様々な要因の変化により実際の業績とは大きく異なる場合があります。

また、通期配当予想につきましては、2025年に設立100周年を迎えるにあたり、1株当たり2円の記念配当を実施いたします。これに伴い、期末配当額は1株あたり120円とする予定です。詳細については、本日開示いたしました「2024年12月期 連結配当予想の修正（設立100周年記念配当）に関するお知らせ」を参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,505	14,604
受取手形及び売掛金	23,573	32,628
電子記録債権	2,066	2,242
商品及び製品	21,313	26,517
仕掛品	820	971
原材料及び貯蔵品	6,133	6,047
その他	2,859	2,927
貸倒引当金	△100	△123
流動資産合計	74,170	85,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,977	33,425
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,484	△17,853
建物及び構築物（純額）	15,492	15,572
機械装置及び運搬具	18,798	19,048
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,617	△13,921
機械装置及び運搬具（純額）	5,181	5,127
土地	7,838	7,842
リース資産	379	435
減価償却累計額及び減損損失累計額	△188	△193
リース資産（純額）	191	241
建設仮勘定	926	884
その他	10,025	10,322
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,272	△8,436
その他（純額）	1,753	1,886
有形固定資産合計	31,383	31,554
無形固定資産		
商標権	2,411	2,361
ソフトウェア	1,399	3,285
のれん	1,261	1,232
顧客関連資産	1,523	1,543
その他	2,178	314
無形固定資産合計	8,774	8,738
投資その他の資産		
投資有価証券	5,162	5,652
退職給付に係る資産	9,844	9,947
繰延税金資産	753	883
その他	2,320	2,395
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	18,079	18,876
固定資産合計	58,237	59,170
資産合計	132,407	144,986

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,484	25,761
電子記録債務	8,520	11,938
短期借入金	10,000	14,000
未払金	6,608	4,812
未払法人税等	1,608	2,098
未払消費税等	713	544
賞与引当金	283	1,563
返金負債	1,226	896
その他	7,047	7,047
流動負債合計	57,493	68,663
固定負債		
繰延税金負債	1,550	1,374
退職給付に係る負債	382	359
資産除去債務	486	487
その他	494	510
固定負債合計	2,912	2,731
負債合計	60,406	71,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,043	10,043
資本剰余金	10,066	10,067
利益剰余金	41,385	42,304
自己株式	△79	△79
株主資本合計	61,415	62,335
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,383	1,724
為替換算調整勘定	1,363	1,845
退職給付に係る調整累計額	2,383	2,346
その他の包括利益累計額合計	5,130	5,916
非支配株主持分	5,453	5,340
純資産合計	72,000	73,591
負債純資産合計	132,407	144,986



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	40,819	42,049
売上原価	23,067	23,856
売上総利益	17,752	18,192
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,705	1,717
広告宣伝費	707	988
販売促進費	252	171
貸倒引当金繰入額	16	22
給料及び手当	3,509	3,674
賞与引当金繰入額	944	1,030
旅費及び交通費	314	341
減価償却費	394	477
のれん償却額	21	34
地代家賃	365	379
研究開発費	711	722
その他	3,276	3,653
販売費及び一般管理費合計	12,220	13,214
営業利益	5,532	4,978
営業外収益		
受取利息	26	48
受取配当金	3	1
為替差益	31	46
受取手数料	6	32
受取家賃	11	10
その他	47	43
営業外収益合計	126	182
営業外費用		
支払利息	9	7
その他	3	4
営業外費用合計	13	12
経常利益	5,645	5,148
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	3	4
特別利益合計	4	4
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	5	3
投資有価証券売却損	7	—
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	13	4
税金等調整前四半期純利益	5,636	5,149
法人税、住民税及び事業税	2,232	2,009
法人税等調整額	△543	△465
法人税等合計	1,688	1,543
四半期純利益	3,947	3,605
非支配株主に帰属する四半期純利益	58	75
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,889	3,530

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	3,947	3,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	343
為替換算調整勘定	268	488
退職給付に係る調整額	△55	△41
その他の包括利益合計	295	790
四半期包括利益	4,243	4,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,184	4,315
非支配株主に係る四半期包括利益	59	81

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。